

スマイルアスリート 山崎 修さん



オリンピック・パラリンピック
出場経験者よりスポーツへの情
熱と皆様への熱いメッセージを
お届けします。

大好きなモーグルと共に

私は、子どもの頃から無類のスキー好きで、冬が待ち遠しくて、雪が降ると心が躍りました。ニセコのロジモンドで居候をしていた18歳の時に、当時まだ国体にもオリンピック競技に採用されていなかったモーグル競技に出会いました。当時、フリースタイルはエアリアル・バレー・モーグルの三種目があり、その中で、モーグルのスペシャリストとして大会に出場しました。スキー場のコブ斜面であれば、どこでも練習ができたモーグルは、目立ちたがり屋な性格な私にピッタリな種目でした。1992年アルペールビル五輪では、滑りを大失敗し40位という結果でしたが、自分の人生でかけがえのない経験です。また、1998年長野五輪では、里谷多英選手が金メダルを獲得した時に発した「やっ！、多英！」の自分の雄叫びも良い思い出です。

現在は、山崎石材工業株式会社の代表取締役をしながら、モーグルの普及活動のほか、競技とは違うスキーの魅力を追及するフリースキヤーとして活動しています。北海道でのライフスタイルにスキーを取り入れたいと思い、日々SNSなどで情報を発信しています。

ワールドカップの思い出

ワールドカップの一番の思い出は、1990年のレイクプラシッド大会で日本人の初決勝進出(12位)となった時です。

予選の滑りを見て、コーチも決勝進出を諦め、エアリアルの練習場所ですでに移動していました。たまたま、私は友人と一緒に決勝スタートリストを確認に行くと、予選をなんと11位で通過していました。極寒の中、着込んでいたウェアを慌てて脱ぎ捨て、



「やまざき おさむ」さん
モーグル競技で、1992年アルペールビルオリンピック出場。

海外で感激したおもてなし

ドイツの世界選手権に出場した時、ロイターバンネという山奥のロジグが日本チームの滞在場所でした。私は、ロジグの裏山に現れる鹿を食べてみたいと話すと、なんとその翌日、裏山で狩った鹿が食卓に出てきました。海外で感じたおもてなしにより、異国の地で出会う人の優しさに触れた大切なエピソードです。

〈質問〉モチベーションを上げる秘訣について教えてください。

引退してから感じたことですが、競技の目標を高く設定することが重要だと思えました。

過去に、その当時の実力で目標を低めに設定していたため、ワールドカップでシングル順位を獲得した時に実力以上の成果が表れたので満足してしまいました。そのあと、更なる高みに目標を上げることに難しさを感じたので、目標は常に高く設定するべきだと思えます。

〈クイズ〉アスリートからの挑戦状

Q かつてのフリースタイルスキーの3種目エアリアル・バレー・モーグルのうち、オリンピックの正式種目にならなかった競技種目はなんですか？

(回答はウラ面)

「2019ワールドパラノルディックスキー札幌大会」に「ご参加いただきありがとうございます！」

【活動写真】



2019年3月13日(水)より17日(日)、西岡バイアスロン競技場にて、「2019ワールドパラノルディックスキー札幌大会」が開催されました。50名を超えるスマイル・サポーターズの皆さんにご協力いただきました。

当大会は、障がい者スキーの国際大会で、選手はバイアスロンとクロスカントリースキー競技で順位を競いました。期間中、チカホでもボランティアの皆さんにご協力いただき、大会PRも行いました。

会場では、寒さが厳しい中のボランティア活動になりましたが、皆さんのお陰で無事大会を終了することができました。大変お疲れ様でした。

東京2020大会「都市ボランティア」に

たくさんのご応募いただきました！

2018年11月20日から2019年2月28日まで、東京2020大会「都市ボランティア」を募集していましたが、2800人を超えるスマイル・サポーターズの皆さんにエントリーいただきました。今後、ご応募いただいた皆さんには、主催者から当大会ボランティアの流れについて随時情報をお伝えしていきます！

今年、9月にラグビーW杯を控え、翌年は東京2020大会と大規模国際大会が続々と控えています。ラグビーW杯でのおもてなしを皆さん自身で考えていただく、おもてなし検討会を実施しましたが、東京2020大会に向けて、おもてなしを考えていただく場をつくる予定ですので、スマイル・サポーターズ一丸となって大会を盛り上げていきましょう！

ラグビー強豪国みどころシリーズ①



連載 Road to 2019



NZ代表チームの魅力に迫る！

今回は、ご存じの方も多いラグビー強豪国、ニュージーランド代表チーム「オールブラックス」に密着します。

ニュージーランドは南太平洋のオセアニアのポリネシアに位置する2つの主要な島と多くの小さな島々から構成される島国です。南半球に位置するため、日本とは季節が全く逆で、大都市でも車で約一時間で大自然と羊の群れに出会うことができ、アウトドアも楽しめるため観光地としても人気が高いです。

ラグビーニュージーランド代表は、運動能力抜群の選手がスピードに駆け回るプレースタイルが持ち味。ワールドラグビーランキングでは2009年から世界ランク1位であり、ラグビーW杯ではこれまでに3度優勝を収めました。試合の前のニュージーランドの先住民であるマオリの伝統舞踊「ハカ」も魅力のひとつ。

日本戦だけでなく、海外の強豪チームにも注目してラグビーW杯日本開催を盛り上げましょう！

ラグビーW杯2019の最新情報をチェック！

↓W杯の情報はこちらから！



スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

★今後のスマ・サポ活動予定★

- 札幌リレー&ソノマラソン2019 (募集終了) 2019年5月25日(土)・26日(日)開催
- ラグビーW杯2019 (募集終了) 2019年9月開催
- 東京2020大会「都市」ボランティア (募集終了) 2020年7月開催



※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

クイズのこたえ:パレースキー (雪上のフィギュアのようなものです)